

令和6年度 建設施工と建設機械シンポジウム

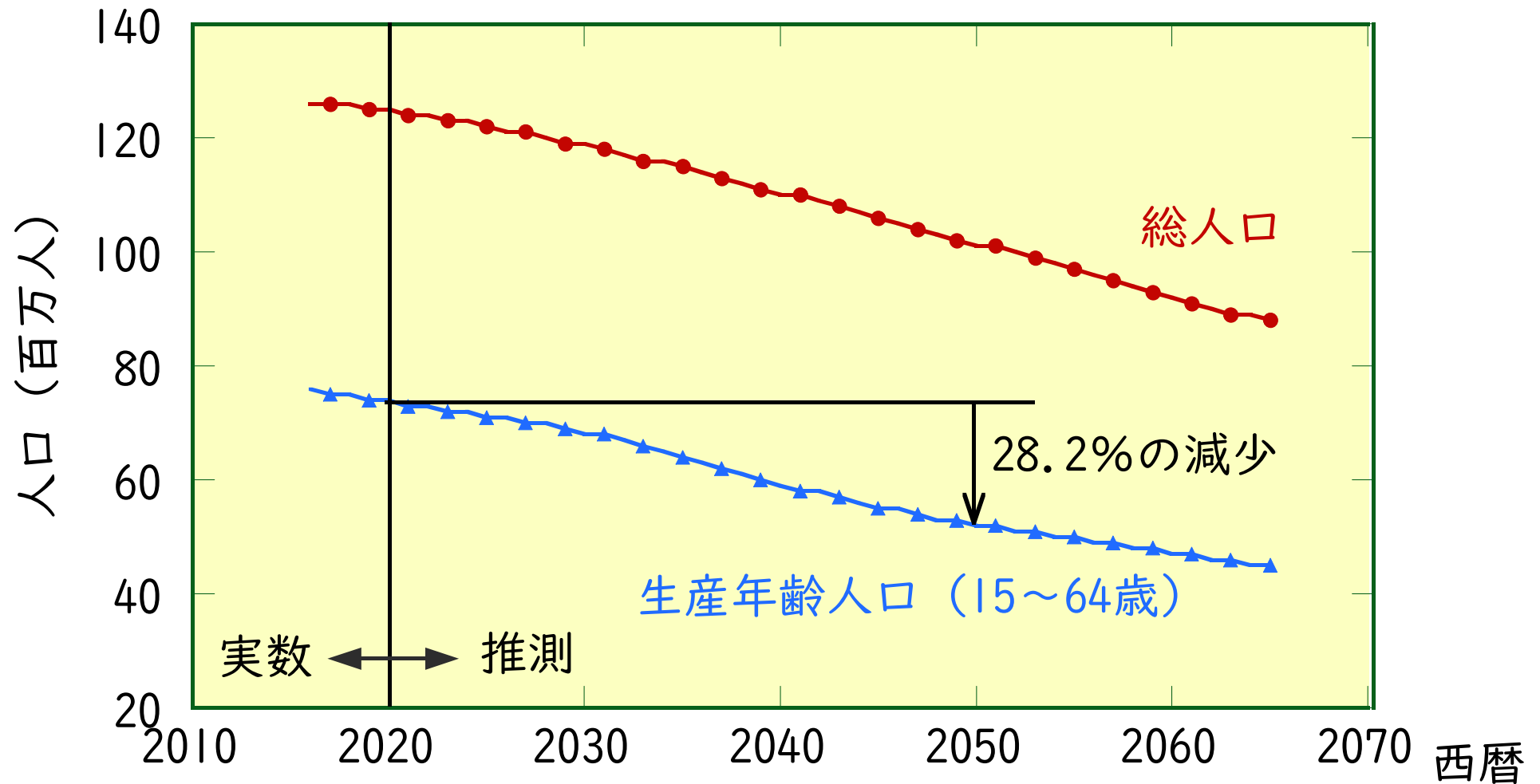
パネルディスカッション

深刻な人手不足

～なぜ建設業は人気が無いのか？～

令和6年11月28日（木）13:10～14:50

日本における生産年齢人口の推移



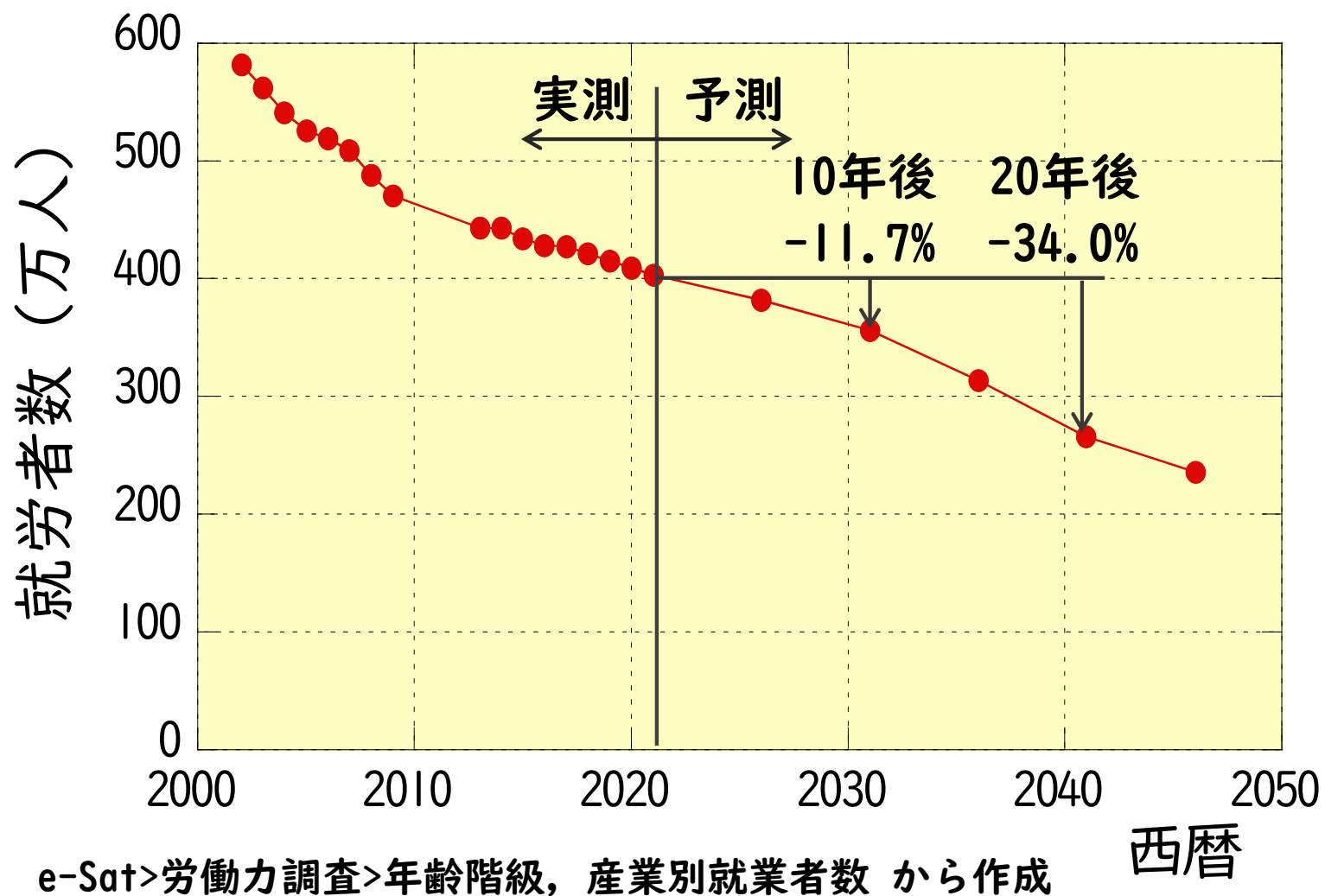
国立社会保障・人口問題研究所：日本の将来推計人口（平成29年推計）より作成

 **ますます深刻化する建設従事者**

建設業における就労者数（15歳～64歳）の予測

年齢層別就労者数（万人）

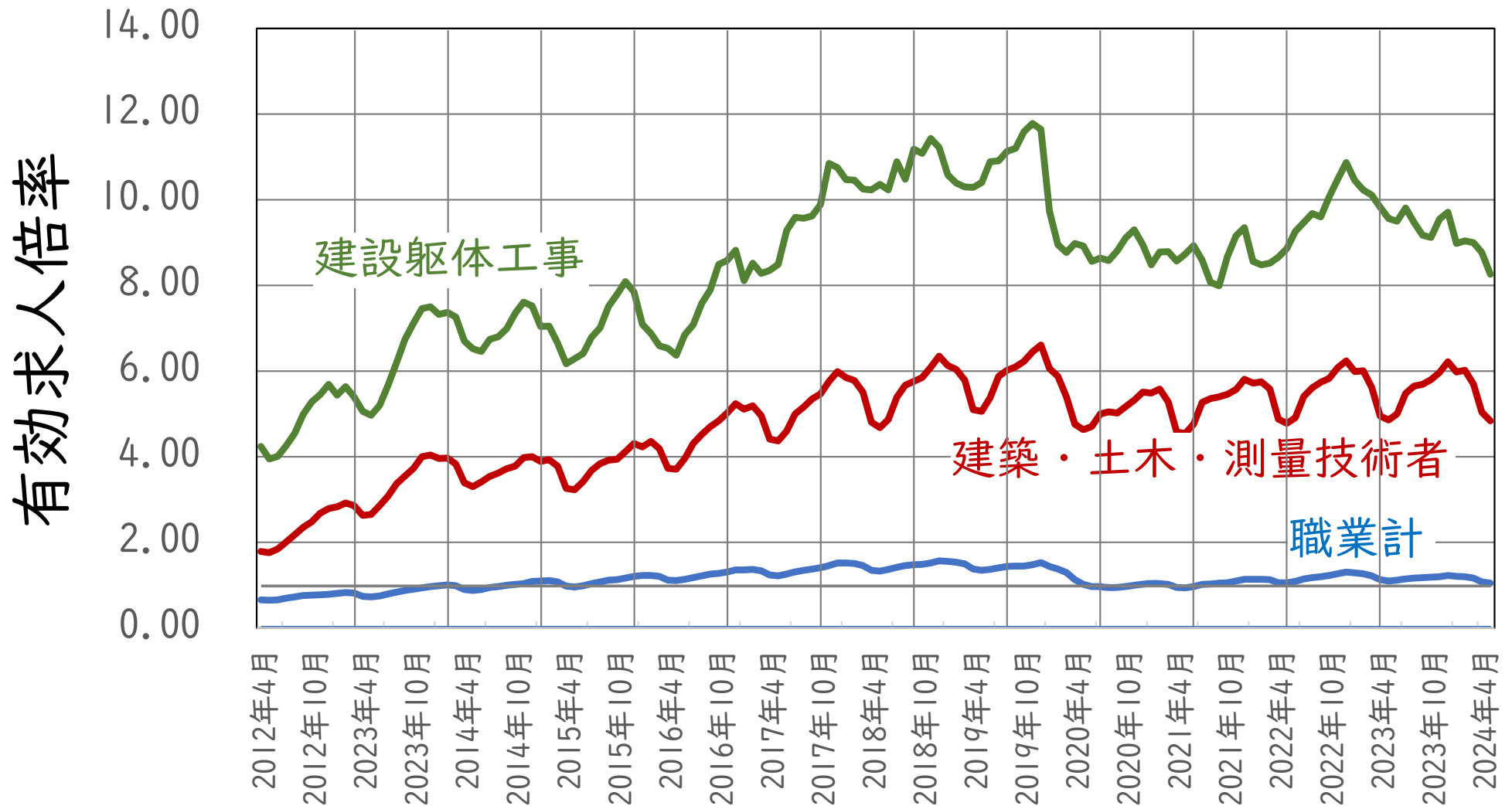
年齢層	2021年	5年後
15-19	3	3
20-24	21	21
25-29	33	21
30-34	32	33
35-39	42	32
40-44	51	42
45-49	69	51
50-54	63	69
55-59	47	63
60-64	42	47
総数	403	382



- 年齢層別の就労人口構成がそのまま推移すると仮定して予測。
- 途中の離職者と入職者は考慮していない。
- 15歳～24歳の入職者数は2021年と同じと仮定（実際には減少）

建設が変わらなければならない理由

人材確保の困難さ（特に地方の建設業）



有効求人倍率 = 求人数 / 求職者数 （パートを除く常用の数値）

出典：政府統計窓口 e-Star (<https://www.e-stat.go.jp/>) > 有効求人倍率

建設業に敬遠される理由

入口問題：イメージ, 見かけ, うわさ, etc.

実態問題：やりがい, 報酬, 過酷さ, etc.

	ケース1	ケース2	ケース3	ケース4
入口	○	○	×	×
実態	○	×	○	×

敬遠される理由の把握が必要かも

森林整備のトータルカンパニー

株式会社志賀郷社栄

川上から川下までを、一貫して行う **森林再生事業の構築**
作業道開設で、埋もれた森林の再生と森林資源の構築

本社：京都府綾部市向田町観音前26

社員 15名，平成30年4月創業，資本金7,000万円





**社員構成：正規雇用・非常勤合わせて15名（内女性3名）
国公立卒 4名・私大卒 2名 平均年齢約34歳**

パネルディスカッション

深刻な人手不足 ～なぜ建設業は人気が無いのか？～

パネリスト：

中村 星斗 (株)リクルートワークス研究所 アナリスト

野々山 明里 立命館大学大学院 経営学研究科 修士2回生

井戸田 高明 (株)奥村組 広報課課長

新井 恭子 一般社団法人 建設ディレクター協会 理事長

須田 清隆 (株)建設IoT研究所

コーディネーター・コメンテーター

建山 和由 立命館大学 総合科学技術機構 教授

善本 哲夫 立命館大学 経営学部 教授

本日のパネルディスカッションでわかったこと

普段目にする身近な工事で建設のイメージが決まってしまう。その後、建設のネガティブなイメージが積み重なっていったら、建設に対する拒否感が形成されていく。

⇒ まず、入り口のイメージの改善は重要。
中小規模の現場の雰囲気、作業、服装、態度の改善は重要。
「格好良い」を意識することが必要では。

普段、直に接する機会が無いこともマイナス要因

広報媒体は要検討。今の若い世代は、TV等はあまり見ない。

災害などで、土木の重要性を知ることはあるが、一過性で終わっている。



一般の市民が普段目にする街中の工事の改善が必要

一般市民と建設との壁の撤去。ふれあう場作りが必要

一般の市民が普段目にする街中の工事の改善



動画提供：梅田土建
(4倍速)

かっこよくも重要



一般市民と建設との壁の撤去. ふれあう場作り

建設イノベーションワークショップ

若手の社員がチームで課題に対する提案を考える場



テーマ

**求人活動しなくても、若い人が入社したいと
集まってくる会社になるためには**

建設業

成果物は人々が使うにもかかわらず，工事中は一般との接点を作らない産業体質

- 建設業を身近に感じてもらう
- 地域住民と現場の相互理解を得る
- 怖い，楽しくなさそう等のイメージ払拭



現場カフェ



建設会社が運営する「現場喫茶」

柔軟発想で業界イメージアップ（(株)高橋工業 墨田区）



首都圏外郭放水路



明石海峡大橋主塔



インフラツーリズム

月山ダム



関西国際空港



変化が激し時代においては、
変わらないということは、
「現状維持ではなく、衰退に繋がる」
と考えるべき。